

朝日村教育委員会令和 7 年度 3 月定例会会議録

日時 令和 8 年 3 月 25 日(水)午後 1 時 30 分
場所 役場 第 3 会議室

1. 開会

午後 1 時 30 分

2. 出席委員の氏名

教育長	百瀬 司郎	教育長職務代理	中村 八重美
委 員	清沢 喜代登	委 員	上條 正光
委 員	横山 潤子		

3. 会議に出席した者の氏名

子育て支援 C 館長	黒田 敏樹
教育次長	上條 靖尚
課長補佐	上條まゆみ
係長	桃井 弥春
主事	山岸 菜々
適応支援員	宮内 利浩
傍聴者	2 名

百瀬司郎教育長あいさつ

それでは、ただ今より、令和 7 年度 第 1 2 回朝日村定例教育委員会を始めます。

いよいよ令和 7 年度も終わりになります。この一年は国際情勢も大きな変化があり、国内の政治も大きな動きがありました。NHK の朝ドラの主題歌に「日に日に世界が悪くなる。気のせいかな、そうじゃない。」という歌詞が出てくる。まさにそんな感じになって、これから先がなかなか見通せない世の中となったと思う。

今年一年は教育委員会の業務としては、小学校長寿命化工事の給食棟、昇降口があり、給食の対応等困難を乗り越え無事終了した。公民館事業では全ての行事を滞りなく終えることができたし、新たに中学生みんな集まれと題して居場所づくりを立ち上げている。美術館は、1 年間休館として館内の改装を行った。この 4 月にはリニューアルオープンを予定している。充実した 1 年だったと思う。

今日は、保育園の卒園式。36 名の園児が先生も保護者も感極まって泣く中で立派に巣立って行った。先週の小中の卒業式も含め、子どもたちの幸せを願っている。

それでは定例教育委員会に入らせていただきます。

百瀬司郎教育長：会議録署名委員は、清沢喜代登委員と中村八重美委員にお願い致します。

尚、条例により公開とし、個人情報が出る場合は非公開とさせていただきます。

本日の会議は、傍聴を希望される方がいますのでお願いします。

百瀬司郎教育長：本日は、議案 5 件、報告 6 件 の 計 11 件です。

先に、5 報告第 3 号の保育園、小・中学校における支援状況について、宮内適応支援員から報告をお願いします。これは非公開といたします。

宮内利浩適応支援員：5 報告第 3 号 保育園、小・中学校における支援状況について報告。
(子ども家庭センター 2 件、訪問、報告他)
(各子どもの様子について委員間で確認、感想、意見交換)

4 議 事

- 第 1 号 令和 7 年度就学援助費交付認定について
- 第 2 号 令和 8 年度スクールバス運行計画について
- 第 3 号 誰でも通園に伴う条例整備について
- 第 4 号 小学校での朝食支援事業について
- 第 5 号 公民館関係役員体制について

百瀬司郎教育長：第 1 号 令和 7 年度就学援助費交付認定について説明をお願いします。

山岸菜々主事：第 1 号 令和 7 年度就学援助費交付認定について説明する。
就学援助交付要綱並びに認定候補者（新入学分） 5 件について説明。

百瀬司郎教育長：この件についてご意見ございますか。
内容について特に無いようですので、この件は認定といたします。

百瀬司郎教育長：それではここからは公開といたします。（傍聴者入室）

百瀬司郎教育長：第 2 号 令和 8 年度スクールバス運行計画について説明をお願いします。

桃井弥春係長：第 2 号 令和 8 年度スクールバス運行計画について説明する。
「朝日村スクールバス設置条例」に基づく、令和 8 年度のスクールバスの運行計画について、小学生 6 名、中学校 1 名、松本養護学校 6 名の利用予定児童生徒となっている旨。小学生 1 名が御道開渡地区であるが、冬季までの間一人での通学となるため、スクールバスで通年希望をしており、条例第 3 条 3 項での対応としたい旨。

百瀬司郎教育長：事務局の説明がありましたが、これについてご質問、ご意見ございますか。

中村八重美委員：1 年生になる御道開渡地区の HY さんですが、以前にも北村地区から大石原地区の間も民家がないということで、サルなどが出没するということもあり安全面で心配だということもあり、認めたケースもあった。今回についても認めてほしい。距離が短い場合は使用料をもらうなどとなりますか。

桃井弥春係長：条例では無料となっています。

中村八重美委員：養護学校の児童につういても、本人が乗れるのであれば認めてもよいのでは。

上條正光委員：小学校の子どもは、4 km 以上となっていますが、1、2 年生くらいは体力

的なこともあるので3 kmにすると分けてやる検討の必要性はありませんか。

桃井弥春係長：国の交付税などの遠距離通学の基準などもあることと、他の地域でも距離がある子がいるので一定の条件が必要と考えます。

上條正光委員：何人かいて、一緒に行ける子がいるところは良いんですが、いない場合3 km一人で歩いてきていいのとなってしまう。今後ご検討をお願いします。

清沢喜代登委員：これまでは、距離的なところで決めてありますが、今生活環境が異常に変わってきて、鳥獣被害があって保護者の方も心配していると思います。山沿いで人影もないといった様な場所を歩く子供については、今後配慮していかないといけないと思う。被害がってからではいけない。少し先を見て検討していかなければいけない。大事だと思います。

中村八重美委員：これから園児数も減っていくということが考えられる。皆さんから出ているように、3 kmは西洗馬や古見でも多くの地区が入ってきてしまうが、その辺は良く検討して、児童が減ってきた時、今後の取り組みとして検討していただきたいと要望です。

百瀬司郎教育長：何かあったらということもありますが、子どもたちは自力で歩いてくるということが基本となっていますので、そこらへんは自由にバスに乗っていいよとは、なかなかいえないと思いますので、その辺りは規定をさせていただくことになるかと思います。今後検討させていただくということになるかと思います。今のところ国の規定の中で運行しているということですが、先ほどのように、村の事情とか鳥獣の関係などのような場合は個別の対応になるかと思います。

上條正光委員：検討するに当たって、近隣で山奥のような場所のスクールバスの状況を情報として入手していただいてご検討いただきたいと思います。

百瀬司郎教育長：それでは、この名簿の子どもについては利用することを認めるとしてよろしいでしょうか。
全員異議なし。

百瀬司郎教育長：第3号 誰でも通園に伴う条例整備について説明をお願いします。

桃井弥春係長：第3号 誰でも通園に伴う条例整備について説明する。

「朝日村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」を制定する旨。

あさひ保育園以外の事業者が事業を行う上で設備、運営の基準を定めたもの等。

「朝日村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例」を制定する旨。

認可された事業者には財政措置を行う上での基準を定めたもの等。

百瀬司郎教育長：これについてご質問、ご意見ございますか。

上條正光委員：あさひ保育園は余裕活用型との説明でしたが、あさひ保育園は何人くらい余裕があるんですか。

上條靖尚教育次長：来年は園児が減ってきますので、園児室の面積的には大丈夫と聞いています。保育士についても園児が減った分、代替の保育士で対応できると聞いています。

清沢喜代登委員：このような条例文の内容で保護者に説明することが今後あれば、もう少しわかりやすい資料で説明をお願いします。

桃井弥春係長：この条例の内容は事業者へのものなるため、保護者への説明ではこのような内容とはなりません。

百瀬司郎教育長：それでは、この二つの条例については承認としてよろしいでしょうか。全員異議なし。

百瀬司郎教育長：第4号 小学校での朝食支援事業について説明をお願いします。

上條靖尚教育次長：第4号 小学校での朝食支援事業について説明する。
長野市の松ヶ丘小学校の視察を行った旨。

百瀬司郎教育長：これについて視察を行っていただきました。行っていただいた委員さんもうらっしゃいますので付け加えていただいたり、ご質問、ご意見ををお願いします。

中村八重美委員：松ヶ丘小学校では、単におにぎりを提供するだけでなく、月曜日の1時間目を探求の時間としていて、おにぎりを食べるのに時間がかかってもいいように余裕があるように感じました。探求の時間を生み出す方法は、45分の授業を40分にして、その5分を積み重ねた時間を探求の時間として当てているように思いました。詳しくは聞けませんが、そこが魅力のあるところでおにぎりを食べるだけでなく、もっと子どもたちが学校に行くことができるという、そういうものを作っていけたらいいのと、コミュニティスクールと組み合わせているので、学校の中でおにぎりを提供していることがとてもいいことだと思いました。朝日村でやるとしてもそんな形でやるのが良いのかと思いました。また、衛生面ではそんなに難しいことではないと見えてきました。今後学校にはコミュニティスクールとしてやっていけるのか、学校を使用できるのかお聞きしていきたい。朝食を食べてこない子がいて困るといったことが学校の先生から話が出たということですが、朝日小学校でも先生方が困っていることがあったりすると、一番取り掛かりとしては良いと思うところです。

上條正光委員：衛生面は気になったので東筑管轄の保健所に照会をかけました。おむすびの提供に関しては、炊いたご飯を出す分には問題ないが、衛生面では注意してほしいので、手洗いをして手袋をはめて等でやれば特に問題ないと回答いただきました。ただし、冷凍庫での保管に関しては、若干リスクはあるのでできればやめたほうが良いとコメントがついていました。もし朝日でやれるとしても、松ヶ丘小のように冷凍にして毎日出してやるということは難しくなってしまうと思っていますが、そ

うは言っても先ほどの 4km 近く歩いてきている子どもたちが、朝 6 時頃にご飯を食べて 1 時間かけて歩いてきておなかも空くこともあるので、こういうことでサポートできればすごくいいことかと思います。

清沢喜代登委員：これには参加できませんでしたが、ボランティア希望の方も参加されていますがその方の反応はどうでしたか。

中村八重美委員：松ヶ丘の記事が新聞に大きく出た際には、私の 75 歳以上のサークルで、おにぎりを振舞っている学校があるというけどどうと聞いたところ、やってみたいという声もあり、視察へも行きたいということになり人数の都合で 5 名が参加させてもらった。やりたいという反応は大でした。一緒にやりたいとのことでした。視察でも補助事業の話があったので、社協には補助事業のことで話をしたところ反応が良くて当日も行っていただけた。

百瀬司郎教育長：他になれば、これからの方向についてお考えありましたらお願いします。

中村八重美委員：アンケートを行ってということは重視しなくても良いと思う。清沢委員が教頭でいらした頃も遠距離から歩いて来た子供たちの中にはお腹が空いていた子もいたと思うんです。ご飯を食べてこなかった、という言葉を使ってしまうと独り歩きしてしまうこともあるので言葉は大事だと思うんです。朝ご飯を食べてこなかった子がいるからおにぎりを出すんじゃなくて、子どもたちが元気になるためにおにぎりを提供するので、食べてきた子も食べてこなかった子も誰でもおにぎりが食べたかったらその場所に来て、給食の時間に差しさわりのない程度のおにぎり、アレルギーが心配なので塩むすびがいいかと思いますが、それを実現していくにはまず学校でコミュニティスクールの一環としてそういうことが出来るか会議を開いてもいいかと思います。試食もしてもいいかと思います。全ての子だ誰が来てもいいんだよという体制でスタートしないと間違った方向へ行ってしまうたり、悲しい思いをする子が出てしまっただけではいけないので、その辺は気を付けてやらなければいけないと思っています。まず第一回の会議を開けるような体制を教育委員会としてとっていただけたらお願いしたいと思います。

上條正光委員：もともと朝ご飯を出したいと言っていた私としては、まずコミュニティスクールという形で、ボランティアの方が学校の一角を借りておむすびの提供ができないかなというのが第一希望です。冷凍までは保健所のコメントもあるので難しいが、コミュニティスクールとして盛況で継続性があるものならば、個人的な意見では学校給食調理員の数名に早出をしてもらってできるなら毎日提供も考えていただけるとありがたいと思います。コミュニティスクールとして地域の人と子どもたちとの繋がりができると思うので、コミュニティスクールは大事だと思うが毎日の提供は難しいので何かその辺の工夫が出来ればと思います。松ヶ丘小のように凍らせることが出来れば毎日提供でき交流にもつながりますが、難しいとすれば、調理員の方に交代で出ていただいて提供するとか工夫が出来ればと思います。

中村八重美委員：以前草刈りのボランティアで話をした際に、用務員の先生は 7 時からいるのでその時間からなら良いと言われたので、この件も用務員の先生にかぎを開け

ていただくことも一つの案ではないでしょうか。

百瀬司郎教育長：学校を空けて、入ってもいいですよとなると管理が出来ない。入るとなると先生も呼ばなければいけないそうすると先生たちの勤務はどうなるのかそこは読めない。そうすると誰がその管理をするのか問題になる。

上條正光委員：駄目なことを話していても何も前に進めなくて、一番大事なのは子供たちが一番大事だと思っていて、これだからダメって言われてしまうと全部そこで終わってしまうので、できる方法をみんなで検討してもらいたいですよね。例えばプレハブ棟のところなら独立しているので、CSの方はそこまでなら入れるようにするとか、やり方はいくらでもあって、出来ないことを言われてしまうと進まないと思う。ぜひ前向きな検討をしていただきたいと思います。

百瀬司郎教育長：前向きな検討というのはわかりますけれども、出来るという方向にある程度きちとした筋道を立てないと、それで前のめりに係ったら失敗したとかになったら取り返しがつかないので、そのところはやっぱりストップをかけなければいけないと私は思っています。

中村八重美委員：今出たような意見があると思うので、第1回の会議を開いていただくことはできないでしょうか。いろいろな課題や良い案が出てくるかもしれない、今日は学校長もいないので学校の状況も伺うこともできませんので、会議を持っていたくことを要望したいのですができますでしょうか。

百瀬司郎教育長：ひとつ。朝日小学校の中で朝飯を食べてこない子がどのくらいいるのかということが明確に掴めていないということが一つあります。昨年あたり6年のアンケートを取った事実がありますが、全校では取ってないですね。そのところをそもそも問題として、実際にニーズがある子供がどのくらいいるのか明確でないということが一つあります。このことが課題としてあります。先ほども食べてこない子に限って朝飯の提供をしていくということだけじゃないということで、どの子でも良いということで話を進めていきたいというお話があったんですが、その話で行くとなったら可能性は出てくると思っていますが。

上條正光委員：今日は、森校長先生はいませんが、前任の黒田校長先生が学校の報告をしていただいた際に、朝飯を食べてこない子で毎日食べてこない子、時々食べてこない子が当時15%位いるんですよというお話をされていたので、3年位前から話をしているんですが、当時のアンケートは全校を対象に行われたんですか。

黒田敏樹館長：全校対象にやっていました。今はわかりませんが、当時の学校保健委員会で報告がされたデータです。

上條正光委員：当時、3年前にご飯を出したいというお話をした際にも15%居ていて、去年森校長先生からは、6年生だけかわかりませんが20%いるという話が出ていたので、現実的には食べてこない子。時々食べてこない子がいるというのは事実だと思いますけど。

百瀬司郎教育長：現在の子どもたちがどういう状況にあるかはある程度データは必要になるかと考えています。後はコミュニティスクールの運営協議会で話をするかどうかです。

上條正光委員：ちなみに、教育長はやりたくないということなんですね。

百瀬司郎教育長：やりたくないんじゃないくて。何かがあったらそれを誰が責任を取るかが困るんです。（正光委員：私がとります）子どもに事故があった場合には、だれが責任を取るかという話になってどうしても回ってきてします。（正光委員：私が辞めただけではだめですかね）やりたいという気持ちはだれでもあると思うので、それにストップをかける。何でストップをかけるという話になると思うんですが、もし何かが起こった場合の…

上條正光委員：もし何かが起こらないための検討をしなければいけないんじゃないんですか。一番大事なのは、今の子どもたちをどうやって助けてやれるかが一番大事で、大人も何も起こらないようにすることに知恵を出すことが大事だと思うんです。

中村八重美委員：コミュニティスクールで学校の支援をするのに、例えば草刈りをするのに、運営協議会の中でもそんなに協議することはないと思うんですが、とりあえず教育委員の中でもこれだけ意見が出たので、子どもたちが食べてくる、こないに関わらずお腹の空いた子がいるとしたら支援をしたいということで、食べにくる子が10人でも5人でもいたとしたら、その子たちに提供したいということなので、どうしたらクリアできるかを、もう少し大勢の方を交えて話し合っていたきたいと思います。朝日村に住む人たちが、子どもとかかわることで元気がもらえるようなそんな事業を立ち上げられたらと思います。

上條靖尚教育次長：検討の仕方の話が出ましたので、事務局からお話しすると、コミュニティスクールの中ですと学校運営協議会があり、そこにボランティアの皆さんがあり運営していますので、例年ですと4月下旬には学校運営協議会が開かれますのでその場で、このようなボランティアの皆さんの声もあるということを運営協議会で諮って、そこで研究するか、しないかくらいは検討させていただいて、研究することになれば、やりたいボランティアの皆さんに集まっていただいて、学校側と課題があれば解決方法などを議論してもらうこともできるでしょうし、コミュニティスクールで動かすということになれば、まずは学校運営協議会で話をさせていただくことが良いのではないのでしょうか。

百瀬司郎教育長：とりあえず。来年の第1回目のコミュニティスクール運営協議会にこういった意見が、教育委員の中から出てきているというご提案を説明していくということで、検討を継続していくということになるかと思います。それまでにデータを揃えなければいけないこともあるかもしれません。

上條正光委員：ちなみに。学校の調理員の皆さんが早出をしておにぎりを作っていただくことの可能性はないですか。作るのは給食室。

黒田敏樹館長：給食室の中でというのは難しい。調理員の早出も難しいでしょう。

上條靖尚教育次長：教育委員会主導で行うことになると、教育委員会としての責任を取っていく必要があるので、長野市の松ヶ丘小学校のように、あくまでもコミュニティスクールの事業としてやってもらうことだと皆さんの責任の中でやってもらうことになる。松ヶ丘小学校のようにボランティアの事業として、教育委員会でも学校の事業としてでもなく行うことを、運営協議会でもコーディネーターから説明してもらうなど朝日でもそのような形でやっていただくのが良いかと思います。

百瀬司郎教育長：今日はこのくらいのところかと思います。いろいろなご意見いただけて良かったと思います。まずは、4月の教育委員会で詰めますか。

上條正光委員：学校運営協議会で案を出させていただくので、教育委員会ではそれを承知していただければ、来月の議題に上げる必要はないかと思います。

百瀬司郎教育長：正光委員からの話では、ボランティア中心に動いていくので教育委員会で了解を取るとかということではなくてという方向に進めていけばどうかとのことです。

中村八重美委員：そういうことでよいと思います。

百瀬司郎教育長：教育委員会が許可を出すとかではおそらく非常に難しい状況になってしまう。

それでは、4月に教育委員会で許可を出すということではなくということで、ボランティアとしてコミュニティスクールの一員として提案していくということとということでしょうか。いずれにしても私が大事にしたいのは、子どもにそれだけのニーズがあるかということが一つであるし、衛生面とか子どもに事故があってはまずいと思いますので、その辺は丁寧に進めていってもらいたいと思います。

これについては、ボランティア中心に検討していただくということにしたいと思います。

百瀬司郎教育長：第5号 公民館関係役員体制について説明をお願いします。

上條まゆみ課長補佐：第5号 公民館関係役員体制について説明する。

- ・社会教育委員会議、公民館運営審議会の任期満了に伴う改選については全委員を再任とするもの
- ・分館長主事は、古見分館の主事以外は新たに新任された旨。
- ・館報編集委員の2名が4月から新任になった旨。

百瀬司郎教育長：ただ今の説明についてご質問等あったらお願いします。

無いようですので、この件については承認としてよろしいでしょうか。

全員異議なし。

5 報告

第1号 主な行事等報告について

第2号 4月の行事予定等について

- 第3号 保育園、小・中学校における支援状況について（適応支援員報告）
- 第4号 保育園、小学校、子育て支援センターの様子について
- 第5号 3月定例議会一般質問について
- 第6号 朝日村情報セキュリティ基本方針の適応について

第1号 主な行事等報告について

2月27日から3月31日までの主な日程

松ヶ丘小学校の視察、市町村教委連絡会、議会開会、文化財保護委員会、お夏まつり
実行委員会、全国大会出場選手表敬訪問、小中学校卒業式 ほか

第2号 4月の行事予定等について

4月1日から4月30日までの行事予定

役場職員辞令交付式、入園式、入学式、分館長主事会、市町村対抗駅伝競走大会、お
夏まつり実行委員会 ほか

第4号 保育園、小学校、子育て支援センターの様子について

黒田敏樹館長：8年度の運営方針、未就園児の教室の利用状況、放課後児童クラブ利用者
数の報告等について他

上條浩充園長、森崇小学校長欠席

委員と意見交換

- ・支援員のスキルアップ
- ・子ども理解の差
- ・来年度登録数の増加の見込み

第5号 3月定例議会一般質問について

百瀬教育長、上條教育次長：3月定例議会報告について説明する。

一般質問の教育委員会関係で2名の議員から次の項目で質問があり答弁した旨

- ・清澤あゆみ議員：公民館等周辺施設の今後の整備と活用の方向性について
- ・古池美佐江議員：生涯学習環境の整備と備品更新について

第6号 朝日村情報セキュリティ基本方針の適応について

上條まゆみ課長補佐：サイバーセキュリティを確保するための方針の策定等について地方
自治法の改正が行われ、それに伴い朝日村情報セキュリティ基本方針を見直した旨
について説明する。

百瀬司郎教育長：この件についても承認として集約します。

6. 周知事項

(1)朝日美術館・民俗資料館オープニングセレモニーについて

日 時 4月3日（金）午前11時～

出席対象：教育委員全員

場 所 朝日美術館・民俗資料館

7. その他

(1)あさひ保育園入園式について

日 時 4月3日（金）午前10時～

出席：村長、議長、教育長

(2) 小・中学校入学式について

・朝日小学校

日 時 4月7日(火) 午前9時30分～

出席：村長、議長、副村長、教育長

・鉢盛中学校

日 時 4月7日(火) 午後1時～

出席：教育長、地域ボラ等

(3) 4月定例教育委員会の日程について

日 時 4月22日(水) 13時30分から

場 所 役場 会議室

百瀬司郎教育長：それでは以上で、第12回定例教育委員会を閉めさせていただきます。
ありがとうございました。

8. 議題となった動議を提出した者の氏名
なし

9. 質問または、討論をした者の氏名及びその要旨
4に記載のとおり

10. 議決事項
なし

11. その他委員長または、会議において必要と認めた事項

12. 閉 会 午後4時10分

令和8年3月25日

教育長 百瀬 司郎

教育委員 清沢喜代登

教育委員 中村八重美